



一般社団法人

日本保育学会 第70回大会

第2号通信

2016年11月12日発行

日本保育学会第70回大会実行委員会

テーマ：あらゆる子どもに保育を 2017年5月20日（土）・21日（日） 川崎学園（川崎医療福祉大学）

この度は、第70回大会研究発表および自主シンポジウム開催のお申込みをいただきありがとうございます。

この第2号通信は、筆頭発表者と自主シンポジウム筆頭登壇者の方を対象に、第70回大会発表要旨集に掲載する「研究発表要旨」および「自主シンポジウム概要」の要旨集原稿作成要領を案内するものです。「要旨集原稿作成要領」にしたがって要旨集原稿を作成し、期日までに大会参加登録サイトから登録をおこなってください。

一般社団法人日本保育学会 第70回大会実行委員長 橋本勇人

要旨集原稿登録・大会関連費用納入に関して

- 要旨集原稿登録の締切日：2017年1月20日（金）
- 大会関連費用納入の締切日：2017年1月20日（金）

●要旨集原稿登録について

研究発表・自主シンポジウムともに要旨集原稿登録は、大会HP（<http://hoiku70.jp/>）の、各種申込みサイトからおこなってください。（5ページを参照）。締切日と前日は、サイトへのアクセスが集中し、アクセスしにくい状態となることが予想されます。早めに要旨集原稿登録をしていただくようお願い申し上げます。差し替えを含む修正や要旨集原稿の再登録も、2017年1月20日（金）締切とします。**締切後は、要旨集原稿を受理できませんのでご注意ください。**

なお、締切後は申込みサイトを終了し、集計作業へと移行しますのでご協力をお願いします。

●大会関連費用納入について

大会関連費用は、早めに収めてください。**締切日までに収められていない場合、要旨集原稿は受理できません。**

★金融機関によっては、窓口営業時間後の振込が翌日付けで処理されるのでご注意ください。

なお、自主シンポジウム筆頭登壇者・連名登壇者は、すでに2016年10月21日（金）に大会関連費用の納入手続きが終了しております。

※一旦、納入された諸費用は、返却できませんのでご了承ください。

要旨集原稿作成要領

- ◇要旨集原稿は Word や一太郎などの文書作成ソフトで作成(A4 モノクロ 1 枚に印刷されることを想定して作成)してください。研究発表・自主シンポジウムともに要旨集原稿を登録(アップロード)する際には、PDF ファイル形式で登録してください。文書作成ソフトのファイル形式では登録できませんので注意してください。
- ◇5 ページに Word・一太郎で PDF ファイル形式のファイルを作成する方法を示していますのでご参照ください。
- ◇要旨集は、登録(アップロード)された PDF ファイルをそのまま使用して作成します。要旨集原稿ファイルを登録(アップロード)する前に必ず印刷をおこない、文字化けや文字つぶれ等がないことをご確認ください。
- ★なお、登録した要旨集原稿を登録締切日(1月20日)以降に修正(差し替えを含む)することは一切できませんので、ご注意ください。要旨集原稿ファイルの登録(アップロード)方法については、5 ページをご参照ください。
- ◇要旨集原稿の登録(アップロード)全般に関してご不明な点があれば、大会参加 Web 登録サイト内の「お問い合わせ」からお問い合わせいただくか、(株)JTB西日本 MICE センター 06-6252-5044 にお問い合わせください。

(1) 用紙

- ◇ 1つの研究発表・自主シンポジウムにつき、A4 サイズ1 ページとする。
- ◇ 縦置き、横書きとし、背景は無地とする。
- ◇ 上下左右、各 20mmの余白をとる。

(2) 原稿の構成

- ◇ ページ上部に「発表タイトル・発表者氏名」を大きく示す。
- ◇ 「発表タイトル」と「発表者氏名と所属」の下から 2 段組で本文を書く。
- ◇ 図表は本文内に掲載し、図表が要旨集原稿の 40%以下になるようにする。

(3) 「発表タイトル・発表者氏名(所属)」について

A. 発表タイトル

- ・ ゴシック系フォント・中央揃え・要旨集原稿の中で、最も大きいフォントサイズ(12~14pt)とする。
- ・ 発表申込み時の研究発表タイトル(発表タイトルにはサブタイトルも含む)を記載する。申込み時の発表タイトルは大会HPにて確認すること。発表タイトルはデータで処理されるため、申込み時の入力と同一の発表タイトルで作成すること。
- ・ サブタイトルは原則として改行して記載する。フォントサイズは発表タイトルのサイズより小さくする。
- ・ 大会プログラムに記載する発表タイトルは申込み時の発表タイトルの入力に基づいて作成する。従って、大会HPにて、タイトルが同一であることを確認すること(文字化け等がある場合は、「演題投稿番号」とともに、2016年12月15日(木)までに、実行委員会事務局(hoiku70@gmail.com)まで、メールにてご連絡ください)。

B. 発表者氏名(所属)

- ・ 明朝系フォント・中央揃え・フォントサイズ(10~11pt)とする。
- ・ 連名発表者・連名登壇者がいる場合、筆頭発表者・筆頭登壇者の氏名の前に○印をつける。
- ・ 所属は氏名に続けてカッコ内に記載する。

- ・所属は要旨集原稿作成時点での所属機関名とし、役職名などは記載しない。
- ・複数の所属がある場合は、主な所属先を記載する。他の所属先も記載する場合は、注記に記載する。
- ・大学院生である場合は、カッコ内の所属機関名の後に大学院生と記載する。また、注記に所属(〇〇研究博士前期課程など)を記載する。
- ・退職者や非常勤の研究者の所属をどのように記載するかについては、筆頭発表者・筆頭登壇者の判断で決める(元・〇〇大学、〇〇大学・非など)。
- ・自主シンポジウム概要では、氏名の前に企画者や話題提供者などの役割を記す。

(4) 本文について

- ・発表タイトル・発表者氏名(所属)下を1行あけ2段組で作成する。段組の間隔は約2文字分あける。
- ・明朝系フォント・左揃え・フォントサイズ(10~10.5pt)とする。
- ・見出しをゴシックや太字にするなどして読みやすくする。
- ・本文の文字数・行数は、一段が22~24字×45~55行を目安とし、読みやすいようにする。
- ・自主シンポジウム要旨集原稿では、企画主旨や各話題提供者の発表要旨などを記入する。その他の内容については筆頭登壇者(企画者)の判断で作成する。内容については連名登壇者の了解を得ること。

(5) 図表について

- ・図表にはタイトルをつける。複数の場合は通し番号をつける。
- ・本文中の図表数に制限はない。ただし要旨集原稿に占める図表の面積は40%以下とする。
- ・印刷した際に見やすいものとする。

(6) 書式

- ・書式については、作成要領を守っていることを前提として、細部については筆頭発表者・筆頭登壇者の判断に任せる。ただし、読みやすさを最優先して作成すること。

(7) その他

- ・一般社団法人日本保育学会倫理綱領(http://jsrec.or.jp/?page_id=128)に基づいて要旨集原稿を作成し、大会研究発表に関する規程(http://jsrec.or.jp/?page_id=1972)に沿った発表をすること。特に次の3点には注意すること。

- ① 研究協力者がいる場合、事前に発表の承諾を取ること。
- ② 研究協力者の人権に十分配慮していること。
- ③ 他の研究者などの文献から引用がある場合は出典を明記すること。

★ 要旨集原稿登録期限は、2017年1月20日(金)である。

★ 要旨集原稿を1月20日(金)以降に修正(差し替えを含む)することは一切できない。

★ 作成した要旨集原稿は加工せず、そのまま印刷・製本される。

PDF ファイル作成の方法

PDF ファイルの作成方法はさまざまありますが、その一例を以下に示します。Word や一太郎のバージョンによっては、PDF ファイルを作成できないものもあります。その場合は、無料または有料の PDF 作成ソフトをご利用ください。

[Word (ワード)]

Word2010 以降のバージョンでは、保存をする際にファイルの種類として PDF を選択することで、PDF ファイルとして保存することができます。

★[ファイル - 名前をつけて保存] [ファイルの種類]で[PDF]を選択

[一太郎]

一太郎「2011 創」以降のバージョンでは、保存をする際にファイルの種類として PDF を選択することで、PDF ファイルとして保存することができます。

★[ファイル - 名前をつけて保存] [保存形式]で[PDF 形式]を選択

要旨集原稿登録(アップロード)方法

大会参加登録サイトから発表要旨集原稿を登録(アップロード)される場合は、公式サイトにて「要旨集原稿登録募集要項」(https://amarys-jtb.jp/hoiku70/WebRegistry/Registry/RegGuide_v3.aspx?bosyu=5)をご覧ください。

ここでは、以下に簡単に説明します。

大会参加登録サイトの「マイページ」内の「要旨集原稿登録」にある「追加で申し込む場合はこちら」をクリック(図 1)すると、次のような画面(図 2)が出てきます。次に「ファイルアップロード」をクリックします(図 2)。ファイルを選択し、添付されている事を確認したら、最期に「アップロード」をクリックして登録完了です。

※ 登録(アップロード)可能なファイルは、PDF ファイルのみです。ご注意ください。

(登録した要旨集原稿は「マイページ」から確認することができます。)

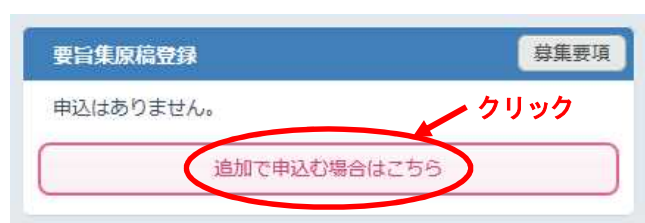


図 1

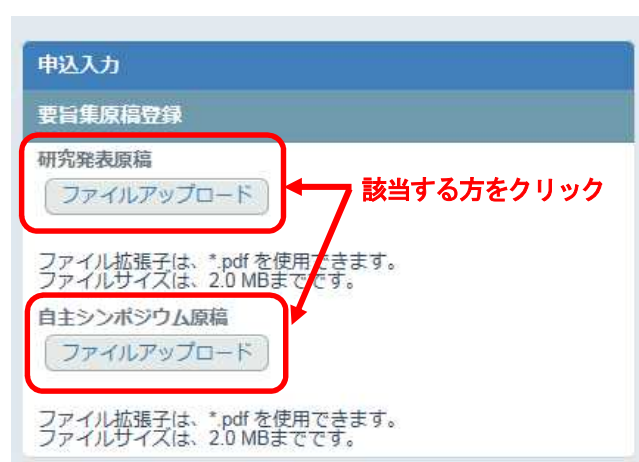


図 2

◇要旨集原稿の登録(アップロード)全般に関して

ご不明な点があれば、大会参加 Web 登録サイト内の

「[お問い合わせ](#)」からお問い合わせいただくか、

(株) JTB 西日本 MICE センター 06-6252-5044 に

お問い合わせください。

口頭発表の機器使用について

- ・会場にノートPCとプロジェクターを用意します。会場に設置しているノートPCを使用してください。
- ・Windows ノートPC (Windows7) を設置します。
- ・会場に設置するノートPCには、PowerPoint2013 がインストールされています。Microsoft-Office2013 を用意します。
- ・動画再生ソフトは、Windows Media Player Ver. 12 です。別途プラグインやアドオン製品が必要になる場合、動画が再生できない場合がございます。
- ・発表者は、USB フラッシュメモリに発表用ファイルを保存してお持ちください。なお、使用するメディアやファイルは事前にウイルスチェックを必ず済ませてください。
- ・発表用ファイルを作成する場合、文字フォントはPower Pointに設定されている標準的なフォントを使用してください。特殊なフォントは使用しないでください。
- ★円滑な進行のために、発表開始前にセッティングや確認を済ませるようにしてください。また、発表の際は発表者自身でノートPCの操作をしてください。**会場にいるスタッフは操作のお手伝いはできません。**
- ・準備するノートPCはインターネットに接続できません。
- ・機器のメンテナンスを事前に実施しますが、機器のトラブルが絶対に生じないということはありません。機器のトラブルが発生しても発表時間の延長や発表時間の変更はできません。
- ・会場設置予定のノートPCの仕様に変更が生じた場合、速やかに大会HPにアップします。

自主シンポジウムの機器使用について

- ・**会場にプロジェクターのみを用意します。PCについては、登壇者でご用意いただくようお願いします。**
- ・プロジェクターとPCの接続はD-Sub15 ピンのケーブルのみ使用可能です。
- ・変換アダプタが必要な場合は登壇者で用意してください。
- ・PCから音声出力を希望される方は、2017年1月20日(金)までにご相談ください (hoiku70@gmail.com)。
- ・レーザーポインターは、登壇者で用意してください。

その他研究に関する留意事項

- ・配布資料は80部程度ご用意の上、当日発表会場にご持参ください。80名以上の参加者が予想される場合は適宜必要部数をご用意ください。残部は筆頭発表者や筆頭登壇者の責任でお持ち帰りください。
なお、大会実行委員会で配付資料を印刷することはできません。また、事前に実行委員会宛に配布資料を送付し、取り置くことはできません。
- ・発表要旨が配付資料として必要な場合は、各自で印刷しご準備ください。
発表要旨集 CD-ROM は、2017年4月に筆頭発表者・筆頭登壇者・購入者に発送します。
- ・発表会場および自主シンポジウム会場での図書や教材などの販売はできません。
- ・研究発表を辞退する場合は速やかに大会実行委員会へご連絡ください。なお、既に払い込まれた諸費用の返却はできませんのでご了承ください。

ポスター作成について

★ポスター発表をされる方は、当日掲示するポスターについて、以下を参考に作成してください。



- ◇ 発表者は、概ねタテ 180cm×ヨコ 90cm のスペースに、発表タイトル・発表者・所属を明記し、研究の要旨・図・表・写真からなるポスターを準備してください。
(例：A Oポスターサイズ 84.1cm×118.9cm)
- ◇ 英語による発表も可能です。
- ◇ 人物写真を用いる場合は、プライバシーの保護に努めてください。

要旨集原稿登録 チェックリスト

★「研究発表要旨集原稿」ならびに「自主シンポジウム要旨集原稿」を登録するにあたり、以下のリスト項目すべてに、チェックが入るかをご確認ください。

1. 発表要件

- 原稿登録を締切日【2017年1月20日(金)】までに済ませている。
- ポスター発表者および口頭発表者は筆頭・連名を問わず、大会関連費用の納入を締切日【2017年1月20日(金)】までに済ませている。
※自主シンポジウムの大会関連費用の納入は、2016年10月21日で終了しています。

2. 研究発表の倫理的配慮

- 倫理的配慮が必要な手続きが含まれる場合、配慮した内容が、本文中に詳しく具体的に記述している。
- 実践事例等の提示がある場合、子どもの権利を第一とし、関係者も含めて個人情報やプライバシーの扱いに対して十分な注意を払っている。
- 不適切あるいは差別的な表現はない。
- 2017年5月の時点で未公開の研究発表の原稿である。未公開の研究発表とは、当該研究発表がこれまでに学術雑誌、研究紀要、図書等に掲載されておらず印刷中でもないことである。
- 共同研究(指導学生の卒業論文や修士論文も含む)のデータを利用するにあたっては、共同研究者やデータの管理者に了解を得ている。
- 先行研究の本文・図表・尺度・質問紙項目等の引用に際しては出典を明記している。

3. 発表論文の内容

- 文献や実践の報告に終わらず、学術論文としての体裁をなしている。
- 明確な目的が設定され、それに迫る方向での論展開がなされている。

4. 文章や図表の表記

- 誤字脱字やスペルミス、文献記載の不備などはない。
- 句読点の表記が統一されている。
- 図表、写真は適切に提示されている。
- 文献の引用方法は、一定のルールで行われている。
- 引用文献の著者名、書名、刊行年等に誤りはない。

保育参観について

■ 保育参観は、3会場で行います。希望される園をお選びください。(希望者が定員を超える場合は、抽選を行います。)

● **会場1 岡山大学教育学部附属幼稚園** (岡山市中区東山2-9-20)

日時 2017年5月19日(金) 定員20名 (9:00~12:00) 昼食なし

①保育参観(4・5歳児クラス)、②質疑応答。

※アクセス http://www.okayama-u.ac.jp/user/fuyou/s_profile.html

● **会場2 倉敷市老松保育園** (倉敷市老松町4-12-52)

日時 2017年5月19日(金) 定員30名 (9:00~12:30) 昼食なし

①保育参観(4・5歳児クラス)、②質疑応答、③重松孝治(障がい児保育アドバイザー)による総括。

※アクセス <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/1289.htm>

● **会場3 社会福祉法人若竹の園** (倉敷市中央1-6-12)

日時 2017年5月19日(金) 定員20名 (9:20~12:00) 昼食なし

①若竹の園設立ビデオ鑑賞、②園内施設見学・保育参観、③質疑応答。

※アクセス <http://www.city.kurashiki.okayama.jp/11369.htm>

★ 最新情報につきましては、大会HPに順次掲載しますのでご覧ください。

★ 参加ご希望の方は、下記要領で往復はがきにて、お申込みください(1枚の往復はがきで1名の申込みとなります)。

※受付期間 2017年1月16日(月)~20日(金) 当日消印有効 ※往復はがきに下記事項を明記してください。

(往信オモテ) 〒701-0194 倉敷市松島316 川崎医療短期大学医療保育科「日本保育学会第70回大会公開保育」係

(往信ウラ) 「公開保育参加希望」と明記してください。氏名・住所・所属・連絡先(電話・メールアドレス)

希望する会場を明記してください。(第2希望・第3希望があれば合わせてお書きください。)

(返信オモテ共通) 返信先の住所・所属・氏名

(返信ウラ共通) 大会実行委員会記入欄:何も記入する必要はありません。

★ 園への直接の問い合わせは、ご遠慮ください。

大会期間中の一時保育について

・大会期間中には、0歳~小学校3年生までの一時保育(有料)を実施する予定です。申込み、お問い合わせは直接下記まで連絡してください。申込み期限は、2017年4月20日(木)となっています。詳細は、大会HPにてお確かめください。

[一時保育に関する問い合わせ先] 川崎医療短期大学 医療保育科準備室 〒701-0194 岡山県倉敷市松島316

TEL:086-464-1032(代) E-mail:irie@jc.kawasaki-m.ac.jp(担当:入江)

HP・受付に関する問い合わせ先

(株)JTB西日本 MICE事業部 MICEセンター

〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町3丁目1番8号 本町クロスビル7階 担当:角谷(カクタニ)

E-mail:hoiku70@west.jtb.jp TEL:06-6252-5044 営業時間:9:30~17:30(土・日・祝日は休業)

発表内容・規定等に関する問い合わせ先

日本保育学会第70回大会実行委員会 E-mail:hoiku70@gmail.com

実行委員長 川崎医療短期大学 橋本 勇人

事務局長 川崎医療短期大学 中原 朋生